

# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年2月5日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社

(コード番号：4120 大証第2部)

(URL <http://www.sugai-chem.co.jp>)

代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 永岡 雅次

(TEL：(073) 422-1172)

問合せ先 責任者役職・氏名 管理本部経理部長 武田 晴夫

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有  
(内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しています。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更有無：無
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無：無

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

### (1) 経営成績の進捗状況

端数処理の方法：百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期 第3四半期	5,143	△3.5	392	5.7	334	12.1	311	—
平成18年3月期 第3四半期	5,331	△5.4	371	64.0	298	94.4	△2	—
(参考) 平成18年3月期	7,717		449		356		34	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期 第3四半期	22	75	—	—
平成18年3月期 第3四半期	△0	22	—	—
(参考) 平成18年3月期	2	54	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

### [経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の営業は、機能性中間物の売上が国内向けで大きく増加しましたが、国内向け農薬中間物の減少及び和歌山工場休止による生産中止製品の売上減少の影響もあり、売上高は前年同期に比べ188百万円(3.5%)減少の5,143百万円となりました。

国内売上高は、医薬中間物及び機能性中間物は増加しましたが、農薬中間物の減少が大きく前年同期に比べ359百万円(11.8%)減少の2,694百万円となりました。一方、輸出売上高は、医薬中間物及び機能性中間物は減少しましたが、農薬中間物が大きく増加したこともあり前年同期に比べ171百万円(7.5%)増加の2,448百万円となりました。

また、利益につきましては前期に引き続き原材料費の値上がりの影響はありましたが、不採算品目の生産中止及び製造原価低減並びに生産性の向上に努めたことと、3工場から2工場体制にしたことに伴う諸経費等固定費の低減もあり、営業利益は392百万円となりました。また、営業外損益での改善もあり、経常利益は334百万円(前年同期は298百万円)となりました。特別損益で前年同期にあった減損損失285百万円が当四半期ではなくなったこともあり、当四半期純利益は311百万円(前年同期は△2百万円)となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期 第3四半期	10,448	4,708	45.1	343 45
平成18年3月期 第3四半期	10,155	4,622	45.5	337 12
(参考) 平成18年3月期	11,236	4,814	42.8	351 08

## 【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期 第3四半期	497	△ 340	△ 681	948
平成18年3月期 第3四半期	—	—	—	—
(参考) 平成18年3月期	1,445	△ 444	△ 821	1,468

(注) キャッシュ・フローの状況については、当第3四半期より開示しているため、前年第3四半期は記載しておりません。

## 〔財政状態の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末の総資産は10,448百万円となり、前期末に比べ787百万円減少しました。流動資産では、受取手形及び売掛金で151百万円及び現金及び預金で520百万円減少しました。また、たな卸資産で438百万円の増加等があり、前期末に比べ243百万円減少して5,755百万円となりました。また、固定資産では、有形固定資産で15百万円、投資その他の資産で主に投資有価証券が518百万円減少したため、前期末に比べ543百万円減少して4,693百万円となりました。

負債につきましては5,740百万円となり、前期末に比べ681百万円減少しました。これは主に借入金が680百万円減少したこと等によるためです。また、純資産は前期末に比べ105百万円減少の4,708百万円となり、自己資本比率は45.1%(前期末42.8%)となりました。

なお、当期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)を適用し、「株主資本」を「純資産」、「株主資本比率」を「自己資本比率」、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」にそれぞれ変更しております。

平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の純資産、自己資本比率及び1株当たり純資産につきましては、それぞれ新会計基準適用前の株主資本、株主資本比率及び1株当たり株主資本の数値を記載しております。

## ○ 添付資料

- (要約) 四半期貸借対照表
- (要約) 四半期損益計算書
- (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

[参考] 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

前回公表(平成18年11月10日)の通期の業績予想に修正はありません。

(参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	7,800	375	300

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

(添付資料)

## 1 (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) (平成18年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
( 資 産 の 部 )					
I 流 動 資 産					
現金及び預金	948	435	512	117.6	1,468
受取手形及び売掛金	1,882	1,842	40	2.2	2,034
たな卸資産	2,888	2,851	36	1.3	2,449
その他の	35	31	4	13.9	46
流動資産合計	5,755	5,161	594	11.5	5,999
II 固 定 資 産					
有形固定資産	3,556	3,594	△ 38	△ 1.1	3,571
無形固定資産	5	5	△ 0	△ 0.2	5
投資その他の資産					
投資有価証券	1,041	1,309	△ 267	△ 20.4	1,560
その他の	89	84	5	6.4	99
投資その他の資産合計	1,131	1,393	△ 262	△ 18.8	1,659
固定資産合計	4,693	4,994	△ 300	△ 6.0	5,237
資 産 合 計	10,448	10,155	293	2.9	11,236
( 負 債 の 部 )					
I 流 動 負 債					
支払手形及び買掛金	1,213	1,016	196	19.3	1,042
短期借入金	1,334	1,263	70	5.6	2,130
1年以内返済予定の 長期借入金	912	1,129	△ 217	△ 19.2	1,121
その他の	514	583	△ 69	△ 11.9	576
流動負債合計	3,973	3,993	△ 19	△ 0.5	4,871
II 固 定 負 債					
長期借入金	1,480	1,247	233	18.7	1,154
その他の	285	292	△ 6	△ 2.2	395
固定負債合計	1,766	1,539	227	14.7	1,550
負 債 合 計	5,740	5,532	207	3.8	6,422
( 資 本 の 部 )					
I 資 本 金	-	2,510	△ 2,510	-	2,510
II 資 本 剰 余 金	-	2,016	△ 2,016	-	2,016
III 利 益 剰 余 金	-	△ 93	93	-	△ 55
IV 其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	192	△ 192	-	346
V 自 己 株 式	-	△ 2	2	-	△ 2
資 本 合 計	-	4,622	△ 4,622	-	4,814
負 債 及 び 資 本 合 計	-	10,155	△ 10,155	-	11,236
( 純 資 産 の 部 )					
I 株 主 資 本					
資 本 金	2,510	-	2,510	-	-
資 本 剰 余 金	2,016	-	2,016	-	-
利 益 剰 余 金	256	-	256	-	-
自 己 株 式	△ 3	-	△ 3	-	-
株 主 資 本 合 計	4,779	-	4,779	-	-
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等					
其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 55	-	△ 55	-	-
繰 延 ヘ ッ ジ 損 失	△ 15	-	△ 15	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 70	-	△ 70	-	-
純 資 産 合 計	4,708	-	4,708	-	-
負 債 及 び 純 資 産 合 計	10,448	-	10,448	-	-

## 2 (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) (平成18年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	5,143	5,331	△ 188	△ 3.5	7,717
II 売 上 原 価	4,113	4,375	△ 261	△ 6.0	6,491
売 上 総 利 益	1,029	955	73	7.7	1,225
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	636	584	52	9.0	776
営 業 利 益	392	371	21	5.7	449
IV 営 業 外 収 益	29	37	△ 8	△ 23.1	45
V 営 業 外 費 用	87	111	△ 23	△ 21.1	138
経 常 利 益	334	298	36	12.1	356
VI 特 別 利 益	-	-	-	-	12
VII 特 別 損 失	17	298	△ 280	△ 94.0	328
税引前四半期(当期)純利益	316	0	316	-	40
税 金 費 用	4	3	1	43.9	5
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失	311	△ 2	314	-	34

### 3 (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	(参考) (平成18年3月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	-	316	40
2. 減価償却費	-	318	430
3. 減損損失	-	-	288
4. 賞与引当金の減少額	-	△25	△5
5. 退職給付引当金の増加額	-	19	7
6. 為替差益	-	△3	△9
7. 投資有価証券売却益	-	-	△12
8. 有形固定資産除却損	-	17	20
9. 売上債権の減少額	-	151	17
10. たな卸資産の増減額	-	△438	459
11. 仕入債務の増加額	-	170	197
12. その他の他	-	13	90
小計	-	540	1,524
13. 利息及び配当金の受取額	-	15	13
14. 利息の支払額	-	△54	△99
15. その他の他	-	△3	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	497	1,445
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資有価証券の売却による収入	-	-	20
2. 有形固定資産の取得による支出	-	△348	△454
3. その他の他	-	8	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	△340	△444
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純減少額	-	△796	△401
2. 長期借入れによる収入	-	900	783
3. 長期借入金の返済による支出	-	△784	△1,202
4. その他の他	-	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	△681	△821
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	3	9
V 現金及び現金同等物の増減額	-	△520	190
VI 現金及び現金同等物の期首残高	-	1,468	1,278
VII 現金及び現金同等物の期末残高	-	948	1,468